

受験生ならびに保護者の皆様へ

広島なぎさ中学校入学試験における新型コロナウイルス感染症への本校の対応について

1 試験場内における感染予防対策

- ①本校教職員は、試験当日、検温を行い体調に問題ないことを確認のうえ、勤務します。
- ②試験監督者はマスクを着用します。
- ③試験場内では空調の使用、休憩時間には窓を開放しての定期的な換気を行います。
- ④試験場には手指消毒液を設置します。
- ⑤試験日前に机・椅子など人の手が触れる部分を中心に試験場内のアルコール消毒を行います。
- ⑥試験会場の定員を本来の収容定員より減らして、試験を実施します。

2 入学試験受験にあたってのお願い

- ①日頃から手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、「3つの密」の回避に努め、体調管理を心がけてください。発熱や咳等の症状がある場合は、予め医療機関を受診してください。
- ②試験当日はマスクを持参し、本人確認時および昼食時以外は常に着用してください。
- ③試験当日は、試験会場へ向かう前に必ず自宅等で検温を行ってください。発熱の症状がある場合は学校に前日または当日の8:30までご連絡ください。
- ④試験会場への入退出時は、備え付けの消毒液で手指消毒をしてください。
- ⑤休憩時間や昼食時等を含め、他者との接触、会話を極力控えてください。
- ⑥試験会場の換気を行うため、試験会場の扉は窓等の開放を行うことがあります。体温調整ができるよう、上着など必要な衣服を持参してください。
- ⑦本年度は保護者の控室は準備いたしません。
- ⑧帰国生徒受験のために日本に渡航（帰国）される受験生とご家族は、政府の発表のとおり入国の次の日から起算して、14日間の健康観察が必要ですので、十分余裕をもって日本に渡航（帰国）してください。

3 受験の取り扱いについて

次の場合、他の受験者や監督者への感染防止のため、入学試験の受験ができません。

- ・ 新型コロナウイルス感染症に罹患している（試験前日までに医療機関または保健所から自宅待機を解除されていない）受験生
- ・ 試験当日から遡っての14日間の間に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航歴のある受験生、またはその方と濃厚接触がある受験生

※新型コロナウイルス陽性者との濃厚接触者の対応について

濃厚接触者ではあるが、無症状で陽性の結果が出ていない場合は、別室での受験を認めること
とします。

※発熱がある場合でも、コロナウイルス感染症の罹患でない限りは、マスクの着用や薬の服用と自己管理を行ったうえで受験を認めますので、その旨を当日の8:30までに学校へご連絡ください。当日、発熱や体調不良等の症状が出ないよう、体調管理にはくれぐれもご注意ください。

4 **試験終了後の対応について**

- ①ゴミやマスクは必ず持ち帰ってください。
- ②帰宅後は、手洗いうがいをするようにしてください。
- ③試験後に、試験会場において新型コロナウイルスに感染している受験者がいた事が判明した場合は、濃厚接触者特定のために保健所等の行政機関へ個人情報を提供する場合があります。予めご了承ください。

5 **追試験について**

追試験は行いません。